

問題発見技法 課題3

【課題】

対立解消図と特性要因図を使ってみよう。

身近にある問題を取りあげ、その構造を解明し対策を練るために対立解消図を書いてみよう。

身近にある問題を取りあげ、その原因を追及するために特性要因図を書いてみよう。

扱う問題は何でも良い。同じ問題について考えても良いし、それぞれ別の問題を扱っても良い。

【作成概要】

PowerPoint 等で作成し、PDF ファイルに変換して提出する。

<1 ページ目>表紙：中央にタイトル，右下にグループ名とメンバーの学籍番号・氏名を1行ずつ書く

<2 ページ目>対立解消図を書く（各ルートの仮説4カ所と，対立を解消するためのブレークスルー的アイデアを中央に書くこと）

<3 ページ目>特性要因図を書く

【提出期限・提出先】

- ★ 提出期限：2010年1月13日（水）21:00
- ★ 提出先：「public ¥jugyo ¥joho ¥経営情報学科 堀田 ¥09 問題発見技法 ¥課題3」
- ★ 提出PDFファイル名「09htf_rep3_group○.pdf」とする。○にはグループ名（例：A）を入れること。なお，提出期限内なら提出ファイルを何度上書き保存してもよい。